

東京トレッキングクラブ

T.T.C. 会 報 2019年 2 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 1 月 の 山 行 計 画 (追加) 》

No. 3, 468 雷電山～辛垣城址～三方山 <C> L 菊地玉記

1月14日(月・祝) 7:57 立川発奥多摩行=8:40 軍畑駅 8:50 歩き出し
-30分榎峠-30分雷電山-20分辛垣城址-50分三方山-1時間矢倉台-30分第
三休憩舎-20分梅岩寺-10分青梅駅

歩程：4時間10分+1時間30分……5時間40分

地図：昭文社“奥多摩”

費用：約2,000円

申し込み：1月12日(土)迄。電話又は携帯メールでリーダーへ。

備考：電車は進行方向後方車輛がよいです。雨天の時は1月15日(火)に順延
します。

《 2 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 469 グレンデスキー 志賀高原 L 佐藤ツヤ子

今年も又雪質の良い志賀高原でスキーを楽しみましょう。今はやってないけれど昔は滑ったことの有る方も是非参加して温泉とスキーを楽しみませんか？

2月7日(木) 7:20 東京発北陸新幹線(かがやき503号(全指定金沢行))
=7:26 上野=7:46 大宮=8:43 長野9:00(バス)=10:28 一の瀬。宿

で支度し昼食後午後から滑降。宿「ホテルむつみ」(TEL0269-34-2706) 1泊
2食8,200円

2月8日(金)～9日(土)午前中まで滑降

費用：約37,000円(交通費+宿代、東京起点)

申し込み：1月29日(火)までに葉書、電話、メールでリーダーへ。

備考：Lは大宮から乗車します。

スキー用具を事前に送付する人の宛先 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志
賀高原一の瀬 高原リゾートホテルむつみ

No. 3,470 弘法山 (235m) <C> L 森戸ふみ

超低山歩きです。

2月9日(土) 7:43 新宿発急行小田原行=8:51 鶴巻温泉駅 9:00 歩き
出し-30分吾妻山-50分弘法山-20分権現山-25分弘法山公園入口-20分秦野
駅

歩程：2時間30分+1時間30分……4時間

地図：昭文社“丹沢”

費用：約1,300円

申し込み：2月8日(金)迄に、Cメール又はFAX

No. 3,471 惣岳山 L 五十嵐知也

2月21日(木) 8:11 立川=8:57 軍畑 歩き出し-1時間25分556m点-
20分614m点-40分惣岳山-1時間 ρ 490.5m点-50分軍畑駅

歩程：4時間15分+1時間30分……5時間45分(15:00頃軍畑駅に着く)

地図：2.5万円“武蔵御岳”

費用：約2,000円

申し込み：2月19日(火)までにCメールでリーダーへ。

備考：1) 低山のバリエーションルート

2) 軽アイゼン必要

No. 3,472 ^{ならぬきやま}檜拔山から^{しゅうすけ}周助山 L 飯田隆一

2月24日(日) 7:27 池袋発飯能行急行=8:20 飯能8:30 名郷行バス=9:
00 赤沢 9:10 歩き出し-40分加久良山(348m)-1時間30分檜拔山(ρ 553.5
m)-30分仁田山峠(401m)-15分47号鉄塔(548m)-1時間25分周助山(ρ
435.8m)-20分原市場中学校バス停

歩程：4時間40分＋1時間30分……6時間10分 15:20バス停に着く。15:31のバスで飯能駅へ。

地図：2.5万図“原市場”、昭文社“奥武蔵・秩父”、吉備人出版“奥武蔵登山詳細図”

費用：約2,000円（池袋－飯能470＊2＝940円、飯能－赤沢520円、原市場中学校－飯能440円）

申し込み：2月22日（金）までに電話、FAX、メールでリーダーへ。

備考：軽アイゼン持参。

《 11月の山行報告 》

No. 3,450 源次郎岳キリガ尾根から恩若峰北尾根

パーティ：女性1名／男性4名 計5名

11月3日（土・祝）晴後曇。勝沼ブドウ郷駅からのタクシーを勝沼ゴルフ場の先、橋を渡った別荘地の中で下りた。標高は670m。鹿柵の鍵を開け登り出す。800m位でキリガ尾根に乗った。あとはそれほど急でない尾根をゆっくり登って行く。ここはトレランのコースになっていてやたらにテープが下っている。1,180mの小さなピーク辺りから少し紅葉が目につきだした。この先は登ったり下ったりしながら少しずつ高度を上げていった。源次郎平で東方向に曲がり急な登りとなった。2人連れのトレランの男が下りてきた。日川峠から来たとの事。大汗をかいて源次郎岳に到着したら多くの木が切倒されていて広々としていた。以前来ている筈なのに全く記憶が無い。ここで昼食にした。源次郎平に戻り西方向に進む。少しずつ高度を下げ1時間半くらいで恩若峰に着いた。計画では恩若峰北峰から八天宮社に下る事にしてしたが、雲も大分厚くなってきたので早く下れる塩山駅を目指すことにした。どんどん下って鹿柵の鍵を開け、ブドウ等の果樹園の側を通り、国道を横切り駅まで歩いた。

別荘地歩き出し9:00－1,180m p 10:25－源次郎平 11:10－源次郎岳 11:55～12:25－源次郎平 12:55－恩若峰 14:20－国道 15:10－塩山駅 15:30

（飯田 記）

No. 3, 451 笹尾根 <C>

パーティ：女性5名／男性3名 計8名

11月10日(土)晴。予定通り郷原でバスを降り車道を渡った所にある小さな標識に導かれて人家を抜け山道に入る。良く踏まれた落葉の道を黙々と登り、西原峠の手前で左に折れ直接槇寄山に登る。ここからは富士山が正面に見え展望が良い筈なのに今日は遠霞がかかり、残念ながら裾野が僅かに見えるのみ。登り始めは多少紅葉も見られたが、この辺りはすっかり葉が落ちて眼下の見晴しが良い。昼食タイムを取り、平坦な落葉の笹尾根を西原峠、笛吹峠を通過して三角点のある丸山でゆっくり休み、日が短いので予告した通りここから下山することとし、日寄橋バス停に向ってひたすら下った。下山するに従い紅葉、黄葉が残っており目を楽しませてくれました。

郷原バス停歩き出し9:15-槇寄山11:15(昼食)11:40-丸山13:25~40-日寄橋バス停15:50(解散)
(佐藤(ツ) 記)

No. 3, 452 赤城自然園ウォーク

パーティ：女性4名 計4名

11月11日(日)赤城自然園は既存の樹木を整理し、新たに樹木(モミジ、ヤマボウシ、サンショウズル etc)を植栽した半人工的なエリア。でもその植栽した樹木も大きく成長し自然林かと思間違うような景観になっていました。特にイロハモミジを中心としたカエデが多く、今は盛りと紅葉する様はすばらしいものでした。木によって真っ赤に紅葉していたり、未だ緑色だったり、緑から赤のグラデーションだったりと変化ある色彩をゆっくり愛でることが出来ました。

園内は多くの入園者だったにもかかわらず、広大な敷地ではそれも感じず、皆静かに秋の風情を楽しんでいました。花好きの私としては季節はずれのタツナミソウの下草にうれしさを押しえられませんでした。
(瀬川 記)

自然園入り口歩き出し10:40-三角点広場(昼食)12:15~45-しばふ広場13:40~14:00-自然園入口バス停14:09
(中神 記)

No. 3, 453 花折戸尾根～本仁田山

パーティ女性4名／男性3名 計7名

11月15日(木)快晴。鳩ノ巣駅前に集合し、西川を渡り尾根にとりつくが、10m程の橋は朽ち果てそうであった。しっかりした踏み跡を巡り669m点に達した。ゆっくりと登っていくが汗が吹きだし朝の冷気が心地良い。更に1時間程でゴン

ザス尾根との合流点に達した。この少し先にチクマ山（1,040m）があり、ここで少し休んだ。

気温は4℃、寒いので休憩をきり上げ歩き始めた。しばらくは平坦な水平移動だ。1,100m地点から1,224mの本仁田山までが厳しい急登で、これが今日一番のアルバイトだ。頂上手前には、奥多摩駅に至る一般道との分岐があった。本仁田山の山頂には数人の登山客がいて、東京の街を遠くに眺めて食事をとった。

本仁田山からは川苔山登山道に合流する一般道を快適に下りた。大根ノ山ノ神に至り、少し休憩した。ここは峰入川谷や逆川の沢遡行の帰途に何度も広場で休憩したが、車がしかも2台も駐車しているのを見たのは初めてだ。大根ノ山ノ神からは整備された山道を30分程で下れた。駅までの車道は少し急いだが、15時37分の列車に間に合った。

西川とりつき点 9:30-669m 点 10:30-チクマ山 11:30-本仁田山 12:50-13:10-コブタカ山 13:40-大根ノ山ノ神 14:45-15:00-鳩ノ巣駅 15:35

（五十嵐 記）

No. 3, 454 棒ノ折山から名栗湖 < B >

パーティ：女性8名／男性1名 計9名

11月17日（土）川井駅で全員集合。バスの時刻迄5分とあわただしいスタートです。

終点の清東橋で自己紹介。初めての方、久しぶりの参加の方、それぞれに少し不安をかかえながら予定どおり10時に歩き出す。奥茶屋迄は車道歩き、右手のキャンプ場の楓が色づいているが今年は塩害で少し期待はづれです。ゴンジリ沢沿いの登山道に入るとワサビ田が続き水音がやさしく和ませてくれます。

山ノ神小祠を過ぎるとスギの植林帯の急登である。途中単独行の男性3名、下山したら釜飯を食べるのだというにぎやかな女性グループに出会うが、とても静かな山歩きです。30分毎に休憩を入れ12時前に棒ノ折山頂に着く。北面の展望は素晴らしいが、人、人でいっぱいです。なんとか座る場所をみつけて昼食。小春日和の気持ちの良い時間だったのですが、あまりの人の多さに予定を少し早めて下山開始。丸太組の急な階段は土砂がえぐられ右の巻き道を注意深く進む。左斜面には小あじさいの黄色い葉が続く。花の時期は甘い香りでいっぱいでしょうね！ 等話しながら下る。然し荒れた道は延々と続き先を急ぐパーティに道をゆずったりと思った以上に時間を要したが、15時過ぎに河又名栗湖バス停に着き15:37のバスに乗車。皆さんおつかれさま！ありがとうございました。

10:00 歩き出し-山の神 10:30-棒ノ折山 11:55（昼食）12:40 下山開始-15:15 バス停 15:37 乗車

（森戸 記）

No. 3, 455 唐沢山から諏訪岳 <C>

パーティ：女性8名／男性3名 計11名

11月25日(日)晴。小春日和の一日、田沼駅を歩き出す。踏切を渡って田沼市街地を東に進む。左側にある小学校の校舎も校庭も広い。秋山川にかかる橋を渡るとジグザグな舗装道路の道となり車に注意しながら登る。唐沢山神社ののぼりが出てきて神社に達した。車で来た観光客が参拝をしていた。此処は平将門の乱を平定した藤原氏郷を祭っている。待合室で休憩。久しぶりに会った山友達同士で会話が弾んでいた。このコースは関東ふれあいの道である。やがて栃本山の下に達したが、何となくここを避けて巻き道を行った。京路戸峠からは急登が続く。今日一番汗をかいて唐沢山に到着、昼食にした。遠くに熊鷹山、大鳥屋山が見えその奥に袈裟丸山や皇海山が薄く見えていた。計画では北に少し進み下山する予定であったが今日は京路戸峠から下る事にした。20分程で工業団地のある地に出てしまった。真直ぐに駅まで歩き丁度来た電車で帰路に付いた。ゆっくりした<C>の山旅であった。

田沼駅歩き出し9:35-唐沢山10:40-京路戸峠12:00-諏訪山12:25~13:00-京路戸峠13:20-多田駅14:00 14:06の電車に乗る。(飯田 記)

No. 3, 456 南高尾山稜

申込者が居なかったので中止しました。

《 お 知 ら せ 》

☆ 訃報

No. 511 木原良枝さんが6月に亡くなりました。ご冥福をお祈りします。

☆ 山行予告

3月2日(土)	三浦アルプス		L 瀬川仁子
3月30日(土)	秩父花街道から観音院へ	<C>	L 瀬川仁子

☆ 変更

No. 3,464 陣馬山(初詣山行) <C> を次のように変更します。

No. 3,464 陣馬山(初詣山行) L 五十嵐知也

与瀬神社に今年の安全登山祈願をします。

1月6日(日) 高尾発8:10=8:18 相模湖 歩き出し-10分与瀬神社-
1時間10分矢ノ音-1時間明王峠-50分陣馬山-1時間20分イタドリ沢ノ
頭-1時間10分藤野駅

歩程: 5時間40分+1時間20分……約7時間(15:30頃藤野駅に着く)

地図: 昭文社“高尾・陣馬”

費用: 約2,000円

申し込み: 前日までにメールでリーダーへ。

備考: 歩程は長くなりますが陽当りの良い南面に下ります。

☆ 次の方が入会しました。

No. 592 齋藤典代

No. 593 高野公理

☆ 2月の役員会は2月6日(水) 練馬区役所1907室 17:00~19:00です。

☆ 3月の山行計画及び山行報告を12月31日(月)までに飯田まで提出して下さい。